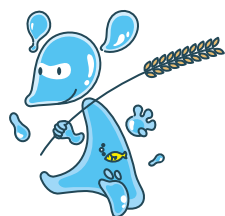




その人らしい暮らしに
寄り添う社協



うおーたん

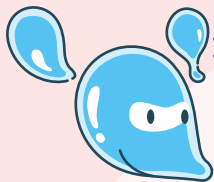
名古屋市
瑞穂区

社会福祉法人

社会福祉協議会



ほっとくん



社会福祉協議会
のこと、教えて？



社会福祉協議会（社協）とは 「福祉のまちづくり」を 進める団体です。



社会福祉法には地域福祉を推進する団体と位置付けられています。

福祉とは

一人ひとりが幸福感と安心感を持って暮らしていけるよう、自分自身、そして他者を大切に、お互いを助け合う関係を育むことです。



自分を大切にできる人は
他者を大切にできます。
正比例の関係です。



瑞穂区社協は福祉で満ち溢れた地域社会の実現を目指して、
つながり・居場所・参加・学びの4つの機会を創造します。

多様性を大切にできる
ところを創造します。

お互いを助け合う
関係性を創造します。

学び

つながり

参加

居場所

誰もが活躍できる
機会を創造します。

なんでも話せる、
友だちができる、
相談できる、そんな安穩の場を
創造します。





4つの機会

役割と期待される効果



コロナに感染した人が差別されてるってテレビで見たよ。

福祉教育

P.8

福祉教育の授業があったよ。差別をなくすには相手の気持ちを想像することが大切だってわかったよ。



月1回必ず散髪に来ていたAさん。最近見かけないけどどうしたんだろう。心配…

地域支えあいマップ

P.5

普段と違う様子の人がいたら、社協やいきいき支援センターに連絡するようにしている。これだけでも役に立つみたい。

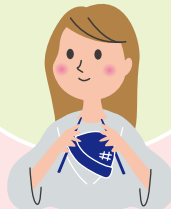


コロナでボランティアができない。あんなに頑張っていたのに、残念。

ボランティアセンター

P.7

自宅でできるボランティアを教えてもらった。私が編んだ帽子が抗がん剤治療を受けている人に役立っている。



ずっとひとり暮らし。家で倒れても誰にも気づかれないと思うとこわい…

ふれあいネットワーク

P.5

ご近所さんがいつも気にかけてくれる。ひとり暮らしだけど「ひとりじゃない」って実感できる！



何もすることがない。一日ボーとテレビを見て過ごしている！

ふれあい・いきいきサロン

P.6

「あのの人に会いたい」サロンの日を待ちわびるようになった。当日に着ていく服を考えるのも楽しみ！



病気の影響で視覚に障がいがあり、仕事をやめてしまった。生きづらさを抱えており、やりがいを見つけない。

当事者の講話

P.8

福祉教育の講義の依頼を受けた。障がいの体験を話すことになった。「勇気をもたらえた」と言ってもらえた。これからの自分の役割が見つかった気がした。



「認知症の人は何もできない」そんな誤解や先入観がまだ根付いている。悔しい…

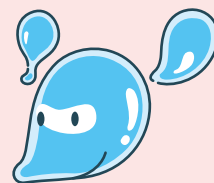
認知症サポーター養成講座

P.10

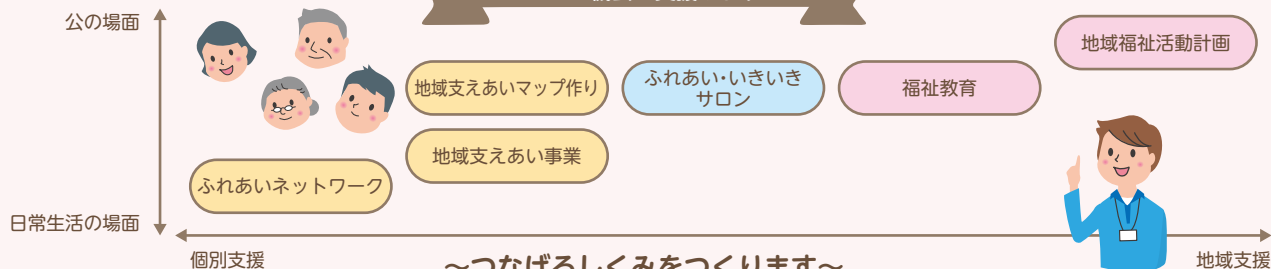
「自分ができることは、自分でやりたい！」そんな気持ちを分かってくれる仲間が増えた。



4つの機会は福祉のこころとつなげる力を育くんだね！



地域の福祉力ステップ ～4つの機会を支援します～



社協職員は福祉の専門職

社協職員の多くは社会福祉士の資格を持つ地域福祉の専門職として、コミュニティワーカー（COW）と呼ばれています。地域福祉では、地域に暮らす住民や当事者（その家族や支援者）が、主体的に福祉のまちづくりを進めていくことが大切です。

COWの役割は、一人ひとりの生活の困りごとを解決し、本人が望む暮らしを実現する「個別支援」、地域の課題を明らかにし住民が福祉活動に関わる場づくりや活動参加への動機づけを行う「地域支援」、困りごとを抱えた人や支援が必要な人に適切な相談機関やサービスをつなぐ「しくみづくり」の3つです。



図書館通いが日課だったAさん。
認知症で本を探すことが難しくなり
図書館に行けなくなりました。



個別支援

つながり

居場所

地域支援

参加

しくみ

学び

図書館に同行するボランティアを調整。一緒に本を探したり、好きな本の話することで、Aさんに笑顔が戻りました。

…ところがAさんだけでなく認知症で図書館に行けなくなった人が大勢いるらしい。(地域課題)

図書館同行ボランティアを募集し、ボランティアグループを作りました。

Aさん、ボランティア、図書館職員で、認知症になっても安心して利用できる図書館について話し合いました。



瑞穂区地域福祉活動計画

地域住民、ボランティア、企業、行政等と一緒に、「**支えあいながら、安心して生活し続けることができる瑞穂区**」を目指して、困りごと支援の充実や孤立させないつながりづくりなど6つの取組みを掲げた瑞穂区地域福祉活動計画を策定しています。

計画は平成16年度から始まっています。現在は第4次計画(令和元年度から5年度まで)を推進中です。

第4次計画においては、延べ304名の方が策定に参加されました。

▼ 瑞穂区地域福祉活動計画は以下のURLから閲覧できます。

<http://www.mizuho-shakyo.jp/pdf/04chiikishousai.pdf>



やることがいっぱいだね。
COWだけでできるの？



計画的に地域福祉を
推進します！



住民主体と専門職等の 協働をすすめる協議体

各小学校区には、様々な分野で活動をしている住民で構成された地域福祉推進協議会(推進協)があります。COWは推進協と一緒に地域に根付いた福祉活動を展開しています。

一方、行政、福祉専門職、医療専門職、企業等の専門機関で構成された地域包括ケア推進会議、障害者自立支援協議会などがあります。多職種・他機関のメンバーが**連携・協働**して支援体制の整備や円滑なネットワークづくりを行っています。

地域福祉推進協議会



- ▶ 地域包括ケア推進会議
- ▶ 障害者自立支援協議会
- ▶ 認知症専門部会
- ▶ 生活支援連絡部会
- ▶ 子育て支援ネットワーク会議
等

つながりづくり

地域支えあい事業

ゴミ出しや簡単な修繕など、日常のちょっとした困りごとを住民同士で解決する取り組みです。解決できない困りごとは社協と相談し解決につなげます。



ふれあいネットワーク活動

ご近所同士で見守りあう活動。「洗濯物が取り込まれていない」「ポストに郵便物が溜まっている」等身近な生活の場で日常の異変や、不安な状況にいち早く気づきます。必要に応じて、いきいき支援センター等の専門機関につなぎます。



地域支えあいマップづくり

地域の助けあいの状況を見える化した地図(=地域支えあいマップ)を作成する中で、福祉のまちづくりのための課題を話し合うなど気づきの活動を進めています。また、このマップは日常の見守りのほか災害時の安否確認にも活用されます。



居場所づくり



ふれあい給食サービス事業

ひとり暮らし高齢者などが食事をしながら交流を深めます。コロナ禍で会食ができないときは、配食やテイクアウト方式で行っています。



ふれあい・いきいきサロン

地域での孤立、閉じこもり防止などを目的に、誰でも自由に集える身近な交流の場です。



子ども食堂

安心して食事ができる機会を通して子育て世帯を地域ぐるみで応援します。子どもの孤食を解消します。



参加づくり

ボランティアセンター

ボランティアをしたい人と必要な人をつなぎます。また、ボランティア活動が広がるよう普及啓発、情報発信、研修会などを行っています。特に、外出が困難な方への通院同行などを行う「おでかけ応援ボランティア」に力を入れています。



名古屋市高齢者はっつ長寿推進事業（コスモス）

介護予防や仲間づくりを目的に区内8会場で、週1回運動やレクリエーションなどを行います。6か月間のプログラム終了後には、自主活動や地域活動への参加を応援します。



賛助会員・寄附・共同募金

賛助会員は社協を応援するサポーターです。年会費は個人一口1,000円、法人一口10,000円です。また、寄付や募金をすることも福祉のまちづくりを実現するための大切な参加です。



学びづくり



福祉教育

多様性を認め、他者を思いやることを育む学びの機会です。高齢者や障がい者など当事者による講話や交流、疑似体験を行います。当事者の講話は話し手本人にとっても病気や障がいを受容する大切な機会になります。



地域福祉活動計画

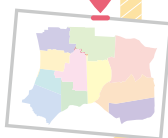
活動計画は、地域住民が参加をして策定します。ワークを行う等、策定過程が学習の機会となり相互理解を深めます。



100%

地域支えあいマップづくりの
実施学区の割合

助けあいの状況や関係性を見える化した地域支えあいマップはすべての学区で作成しています。



5,651人

登録ボランティア数
(ボランティアセンター、地域支えあい事業) (R3.3現在)

区民の約5%がボランティアに登録し活動しています。



7,441人

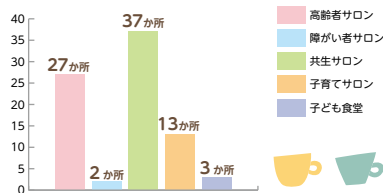
認知症サポーター数
(R3.3現在)

認知症の正しい理解と温かく見守る活動を目的とした認知症サポーター養成講座の修了者。市内には約15万人います。



82か所

ふれあい・いきいき
サロンの設置数 (R3.6現在)



数値でみる 瑞穂区の福祉

瑞穂区の福祉を支える担い手や社会資源は徐々に整備されつつあります。

瑞穂区デイサービスセンター

要支援や要介護の認定を受けた高齢者に入浴や食事を提供します。また、心身の機能訓練を行います。

営業日・時間 月～土曜日
介護1～5の方(9:30～16:40)
支援1・2の方(10:00～15:30)

休業日 日曜日、年末年始

住所 瑞穂区佐渡町3-18

電話 841-4170



瑞穂福祉会館

市内在住の60歳以上の方を対象に趣味・教養講座、健康講座、認知症予防教室などを行います。

開館日・時間 月～土曜日
8:45～17:00

休館日 日曜日、祝休日、年末年始

住所 瑞穂区萩山町1-22

電話 841-3113



瑞穂児童館

0歳から18歳までの児童と保護者を対象に、子育て支援や児童健全育成事業を実施します。また、中高生の学習支援や居場所作り事業も行います。

開館日・時間 火～日曜日
8:45～17:00

休館日 月曜日(学校の夏休み等長期休み期間中は日曜日)
祝休日、年末年始 等

住所 瑞穂区萩山町1-22

電話 852-2229



瑞穂区東部・西部いきいき支援センター

保健師、社会福祉士、主任介護支援専門員などの専門職がチームで高齢者の生活を支えます。相談や介護予防支援のほか、見守り支援、認知症サポーター養成講座、家族支援事業などを行います。

営業日・時間 月～金曜日 9:00～17:00

休業日 土・日曜日、祝休日、年末年始

■東部いきいき支援センター

住所 瑞穂区佐渡町3-18

電話 858-4008

■東部いきいき支援センター分室

住所 瑞穂区洲山町2-21 啓徳名古屋南ビル1F

電話 851-0400

■西部いきいき支援センター

住所 瑞穂区堀田通1-18 シティアーク1F

電話 872-1705



瑞穂区介護保険事業所

▶ 居宅介護支援

ケアマネジャーが介護全般の相談に応じ、ケアプランの作成を行います。

営業日・時間 月～金曜日 9:00～17:00

休業日 土・日曜日、祝休日、年末年始

▶ 訪問介護

ホームヘルパーが自宅を訪問し必要な家事や介護を行います。

営業日・時間 年中無休 8:00～20:00

※事業種別により異なります。

住所 瑞穂区佐渡町3-18

電話 841-4067



瑞穂区在宅サービスセンター

研修室、調理実習室、ボランティアルーム、点訳室、録音室があります。区内に活動の拠点のある福祉目的の団体が無料で利用できます。

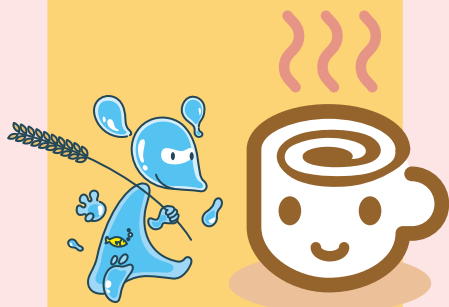
開館日・時間 月～日曜日
9:00～17:00

休館日 年末年始

住所 瑞穂区佐渡町3-18

電話 841-4063





「福祉」の語源は「神から授けられたしあわせを容れる容器」という意味があると言われています。

どんなしあわせで満ちますが



社会福祉法人
名古屋市瑞穂区社会福祉協議会

〒467-0016
名古屋市瑞穂区佐渡町3丁目18番地

最寄駅 地下鉄 桜通線瑞穂区役所駅
下車徒歩5分(区役所東方面)

電話 (052) 841-4063

FAX (052) 841-4080

ウェブサイト

<http://www.mizuho-shakyo.jp>

